

特許証

(CERTIFICATE OF PATENT)

特許第5240166号

(PATENT NUMBER)

発明の名称
(TITLE OF THE INVENTION)

円板ワークの高速回転ジャイロ加工方法とその
円板ワークの高速回転ジャイロ加工装置

特許権者
(PATENTEE)

兵庫県姫路市阿保甲1-1

株式会社ナサダ

発明者
(INVENTOR)

伊藤 幸男
進藤 茂實

その他別紙記載

出願番号
(APPLICATION NUMBER)

特願2009-257497

出願日
(FILING DATE)

平成21年 9月30日(September 30, 2009)

登録日
(REGISTRATION DATE)

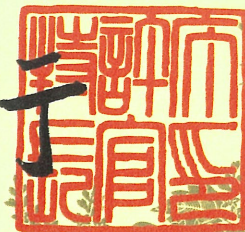
平成25年 4月12日(April 12, 2013)

この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE PATENT IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成25年 4月12日(April 12, 2013)

特許庁長官
(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

深野弘行



特許証

(CERTIFICATE OF PATENT)

(続葉 1)

特許第5240166号

(PATENT NUMBER)

特願2009-257497 (APPLICATION NUMBER)

発明者
(INVENTOR)

八尾 泰弘

[以下余白]

JP 2011-73132 A 2011.4.14

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2011-73132

(P2011-73132A)

(43) 公開日 平成23年4月14日(2011.4.14)

(51) Int.Cl.

B23B 1/00 (2006.01)

F1

B23B 1/00

Z

テーマコード(参考)

3C045

審査請求 未請求 請求項の数 4 書面 (全 11 頁)

(21) 出願番号 特願2009-257497(P2009-257497)

(22) 出願日 平成21年9月30日(2009.9.30)

(71) 出願人 508336757

株式会社ナサダ
兵庫県姫路市阿保甲1-1

特許法第30条第3項適用申請有り 国際フロンティア
産業メッセ2009 主催/国際フロンティア産業メッ
セ2009実行委員会 会期/2009年9月3日・4
日 場所/神戸国際展示場1号館(1階、2階)

(72) 発明者 伊藤 幸男

愛知県春日井市高蔵寺町6-1-25

(72) 発明者 進藤 茂實

兵庫県姫路市阿保甲1-1 株式会社ナサダ
内

(72) 発明者 八尾 泰弘

東京都港区三田二丁目二番十八号平和産業
株式会社内

Fターム(参考) 3C045 AA10

(54) 【発明の名称】 円板ワークの高速回転ジャイロ加工方法とその円板ワークの高速回転ジャイロ加工装置

(57) 【要約】

【課題】 円板ワークを高速回転して円板ワーク自体に
ジャイロ機構の姿勢制御効果をもたらす高速回転ジャイ
ロ加工と両面同時加工も実施可能とする円板ワークの高
速回転ジャイロ加工方法と円板ワークの高速回転ジャイ
ロ加工装置を提供する。

【解決手段】 肉円板ワーク1の中心孔1Cを回転主軸
(マンドレル)5、6に固定し、上記薄肉円板ワークの
外周・側面1A、1Bを加工部17による加工時において、この加工部から薄肉円板ワークの側面方向への加工
圧Pによる側面撓み量を打ち消すべく、薄肉円板ワーク
の慣性モーメントI×薄肉円板ワークの角速度ωに基づ
く角運動量計算式により回転主軸5、6に回転駆動され
る薄肉円板ワーク1を高速回転させ、上記加工圧Pに均
等化する復元力-Pを生成して加工する高速回転ジャイ

